

## 【第2次やちよ男女共同参画プラン】

令和7年度進捗状況（対令和6年度実績）及び、  
計画期間進捗状況の総括（対令和3年～令和6年度実績）  
報告書

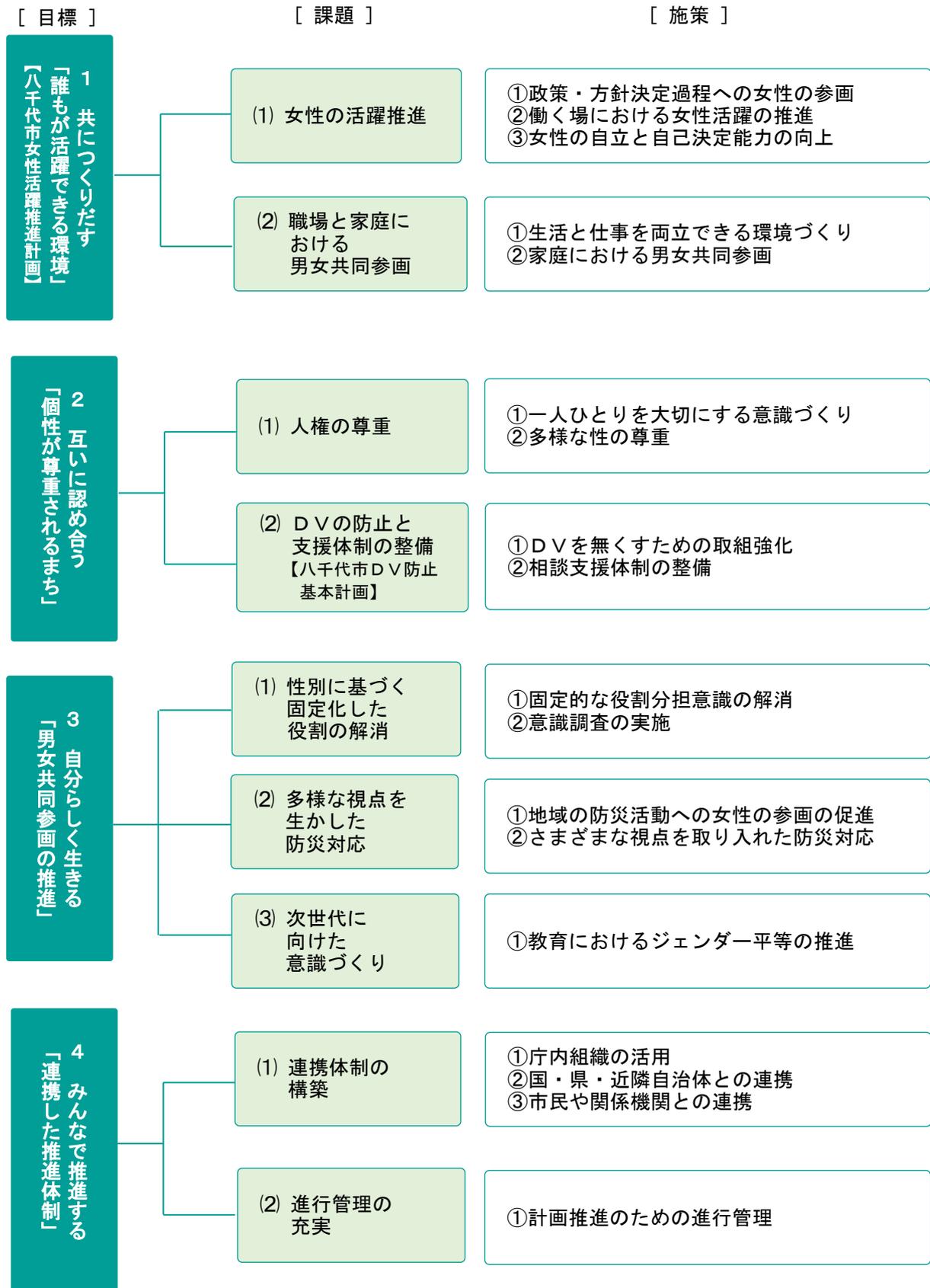
八千代市企画部企画経営課

男女共同参画センター

# 目 次

■第2次やちよ男女共同参画プランの体系図	1
1 「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」を目指して	2
2 令和7年度(対令和6年度実績)の進捗状況	
(1) 具体的な取組の進捗状況	2
(2) 指標の進捗状況	9
□各指標の進捗状況一覧	9
3 審議会等における女性委員・公募委員の登用状況	
(1) 女性委員・公募委員の登用状況	10
(2) 女性委員登用状況調査結果より	10
4 計画期間進捗状況の総括(対令和3年～令和6年度実績)	
(1) 計画期間進捗状況の総括調査の実施	11
(2) 主要課題全体における具体的な取組の進捗状況	11
(3) 計画期間の4年間において積極的に推進された具体的な取組等	13
(4) 指標の計画期間の進捗状況	15
(5) 男女共同参画の推進に向けた課題等	15
<b>【資料1】</b> 令和6年度第2次やちよ男女共同参画プランに基づく事業進捗状況一覧	
<b>【資料2】</b> 各種審議会等委員状況調査結果	
<b>【資料3】</b> 各種審議会等における女性委員登用率未達成に関する状況調査結果一覧	
<b>【資料4】</b> 第2次やちよ男女共同参画プランに基づく取組事業総括一覧(令和3年度～令和6年度実績)	

## ■第2次やちよ男女共同参画プランの体系図



# 1 「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」を目指して

男女共同参画社会基本法では、「男女の人権の尊重」「社会における制度又は慣行についての配慮」「政策等の立案及び決定への共同参画」「家庭生活における活動と他の活動の両立」「国際的協調」を基本理念としています。本市ではこれに基づき、平成23年度から令和2年度までを計画期間とした「やちよ男女共同参画プラン」に続き、令和3年度から6年度までを計画期間とした「第2次やちよ男女共同参画プラン」を策定いたしました。

同プランでは、目標1を女性活躍推進法上の市町村推進計画、目標2課題2を「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（いわゆるDV防止法）」上の市町村推進計画に位置づけたほか、前プランでは約200あった事業を、男女共同参画と関連の強い37の事業に絞り込み、基本理念である「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」の実現に向けた取組を行ってまいりました。

## 2 令和7年度（対令和6年度実績）の進捗状況

### (1) 具体的な取組の進捗状況

#### ①全体の集計

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	42	2	6	2	52
割合	80.9%	3.8%	11.5%	3.8%	100%

#### ②目標ごとの評価

##### ◆目標1 共につくりだす「誰もが活躍できる環境」

##### ●課題(1) 女性の活躍推進

※資料1・事業番号1～6参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	6	0	3	1	10
割合	60.0%	0%	30.0%	10.0%	100%

## 主な事業の実績

### ○事業番号1「審議会等委員への女性委員登用促進」

【企画経営課】 「各種審議会等における女性委員登用率未達成に関する状況調査」と併せ、改善方法等を調査した。また、職員等に向け千葉県女性人材リストの活用を周知した。

### ○事業番号3「女性の就職支援」

【商工観光課】 千葉県及び近隣市と連携し、女性向けの再就職セミナーを共同開催した。

▷8月16日習志野市役所 ▷11月1日浦安市役所

### ○事業番号6「女性のための相談の実施」

【企画経営課】 女性が抱える様々な悩みや問題について、女性の視点とカウンセリングの技法を備えた女性専門相談員による相談を行い、必要に応じて関係機関につなげることで相談者自らが問題を解決できるよう支援することができた。

▷相談件数121件

## 未実施事業の理由と課題等

### ○事業番号2「女性の政治分野への参画推進」

【企画経営課】 議会事務局と連携し、女性を対象とした議会見学会の開催を検討したが、内容の精査に留まった。女性の政治分野への参画推進は、他自治体の取組などを調査・研究する必要がある。

### ○事業番号2「女性の政治分野への参画推進」

【議会事務局】 講座の開催について、男女共同参画センターから企画概要の説明等はあったものの内容の精査が必要とのことから、女性議員との調整には至らなかった。

### ○事業番号4「女性の起業支援、ネットワークづくりの機会の提供」

【商工観光課】 関係機関と連携して、セミナー等を開催することができなかった。女性の起業に関する情報収集に向け、関係機関とより一層の連携を図る必要がある。

## ●課題（2） 職場と家庭における男女共同参画

※資料1・事業番号7～9参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	4	0	1	1	6
割合	66.6%	0%	16.7%	16.7%	100%

## 主な事業の実績

### ○事業番号7「関係機関と連携した情報提供」

【企画経営課】 就職サポート講座時に、テレワークを始めとした多様な働き方のほか、再就職に役立つ制度や給付金について、情報提供を行った。

### ○事業番号8「男性の家事・介護参画促進」

【企画経営課】 男女共同参画センター支援団体「クッキング男塾」と連携し、「男の料理ビギナーズ編『豚のしょうが焼きランチを作ろう！』」を開催した。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。

### ○事業番号9「男性の子育て参画促進」

【母子保健課】 沐浴実習、赤ちゃんと生活するイメージをワークシートを用い夫婦で話し合う教室を年8回、2部制で実施した。

▷689人（夫婦343組）参加

【企画経営課】 子育て中の男性を対象とし、「パパと子どものふれあい広場」を八千代台東南公民館と合同で2回開催した。また市ホームページに講座レポートを掲載した。

▷11月16日・家でも楽しめる運動遊び・パパ同士の交流会

▷11月30日・ザガズーひろば（絵本の読み聞かせ）

### 未実施事業の理由と課題等

#### ○事業番号7「関係機関と連携した情報提供」

【商工観光課】 関係機関から掲載可能な情報が提供されなかったため。関係機関とより一層の連携を図り、掲載可能な情報収集に努める。

## ◆目標2 互いに認め合う「個性が尊重されるまち」

### ●課題(1) 人権の尊重

※資料1・事業番号10～13参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	4	1	0	0	5
割合	80.0%	20.0%	0%	0%	100%

### 主な事業の実績

#### ○事業番号10「ジェンダー平等の周知と啓発」

【企画経営課】 ・図書館での男女共同参画関連図書展示の際に、パネルの提供や啓発資料の設置などを行った。

・地域情報誌「リアッタ」に男女共同参画に関する4コマまんがを掲載した。

#### ○事業番号11「職員の意識啓発」

【職員課】 男女共同参画センターの職員を講師として、5月の主事研修では「多様な性の理解について」、10月の新規採用職員研修Ⅱでは「男女共同参画に関する取組」について研修を行った。

#### ○事業番号12「多様な性への理解促進」

【企画経営課】 ・広報やちよ10月1日号に「お互いを尊重して、暮らしやすいまちに」を掲載したほか、男女共同参画だより「やちよぺあ」番外編で「トランスジェンダーについて当事者から聞きました」を発行した。

・「パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」の導入に向けた準備を進めた。関連した取組として、医師会アンケートや宅建業協会東葉支部役員に向けた勉強会等を行った。

・市内で性の多様性への理解を広める活動をしている「にじいろコンパス」と連携し、市内イベントでの啓発や学童保育所指導員の勉強会等を実施した。

#### ○事業番号13「性別記載欄の削減」

【企画経営課】 令和6年度の状況を把握するため、令和7年3月に調査を実施し、性別記載欄削減に向けた記載例などを周知した。

●課題(2) DVの防止と支援体制の整備

※資料1・事業番号14～18参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	0	1	0	6
割合	83.3%	0%	16.7%	0%	100%

**主な事業の実績**

○事業番号15「DV根絶に向けた啓発事業の実施」

【企画経営課】 ・11月の「女性に対する暴力をなくす運動」啓発期間に合わせ、市内駅改札での啓発物資配布やホームページで啓発を行ったほか、広報11月1日号に「DVの悩みを一人で抱えていませんか」を掲載した。  
 ・心身の安定がDV防止につながることから、ストレスの多い働く場で女性が活躍できるよう支援するための講座を開催し、市ホームページに講座レポートを掲載した。

○事業番号16「次世代への啓発活動」

【企画経営課】 ・4月の若年層の性暴力被害予防月間に合わせ、市ホームページ等で周知を図った。  
 ・成人式に合わせ、県発行のデートDVに関するリーフレットを活用した啓発を行った。  
 ・専門学校に県発行のデートDVの啓発資料を配布した。

○事業番号17「相談による支援」

【福祉総合相談課】 身の安全確保や一時保護のための情報提供のほか、問題解決に向かうための関係機関の紹介や制度の情報提供を行った。

○事業番号18「関係機関との連携」

【子ども相談センター】 八千代市要保護児童対策地域協議会実務者会議（進行管理連絡部会）にて関係機関と連携し支援方針を検討した。

**未実施事業の理由と課題等**

○事業番号18「関係機関との連携」

【福祉総合相談課】 令和6年度は、担当課において重層的支援体制整備事業の推進を重点事業としており、DVに関する協議は実施しなかったが、DVを含めた行政課題や個別課題に関する会議体の整理を行った。次年度以降、重層的支援体制整備事業推進協議会において、DV等に関する課題を協議していく。

### 目標3 自分らしく生きる「男女共同参画の推進」

#### ●課題（1） 性別に基づく固定化した役割の解消

※資料1・事業番号19～22参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	0	0	0	5
割合	100%	0%	0%	0%	100%

#### 主な事業の実績

##### ○ 事業番号19「市ホームページや情報メール等による情報発信」

【企画経営課】 「第2次やちよ男女共同参画プラン令和6年度進捗状況報告書（対令和5年度実績）」を市ホームページに掲載した。また、「第3次やちよ男女共同参画プラン」の内容を周知した。

##### ○ 事業番号20「図書館との連携」

【図書館】 各館でテーマを決め、展示を行い、男女共同参画に向けた啓発を行った。

- ▷TRC八千代中央図書館「ジェンダーってなんだろう？子どもと考えたいときに読む絵本」
- ▷大和田図書館「歴史を動かした女性たち～3月8日は国際女性の日～」
- ▷八千代台図書館「3・8国際女性デー」
- ▷勝田台図書館「STOP!DV-DV防止展示」
- ▷緑が丘図書館「みんなで一緒に美味しいごはん」

#### ●課題（2） 多様な視点を生かした防災対応

※資料1・事業番号23～27参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	8	0	1	0	9
割合	88.9%	0%	11.1%	0%	100%

#### 主な事業の実績

##### ○ 事業番号23「防災訓練等における啓発」

【企画経営課】 危機管理課と連携し、女性を対象とした「やちよ女性防災カフェ」を開催した。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。

##### ○ 事業番号24「女性消防団員との連携」

【企画経営課】 男女共同参画週間事業講演会「被災地から学ぼう！命と健康を守る避難生活」で、女性消防団の所有する大型絵本と紙芝居を展示した。

##### ○ 事業番号27「避難所開設担当職員等への意識啓発」

【危機管理課】 収容班研修において、避難所における性被害の危険性や、男女共同参画視点

の防災対応について男女共同参画センターと連携し、周知を図った。

### 未実施事業の理由と課題等

#### ○事業番号26「男女共同参画の視点から取り組む防災情報の提供」

【危機管理課】 期日までに掲載する準備ができなかったため。限られたスペースの中で、女性や乳幼児の平常時からの備え等に関する記事を書き載せることができなかった。今後は広報やちよ、ホームページに限らず、様々な周知方法について検討する必要がある。

#### ●課題（3） 次世代に向けた意識づくり

※資料1・事業番号28～32参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	1	0	0	6
割合	83.3%	16.7%	0%	0%	100%

### 主な事業の実績

#### ○事業番号28「児童生徒のジェンダー平等の意識づくり」

【企画経営課】 指導課と連携し、男女共同参画に関する市民意識調査の結果等を解説した「ナイスさんかく！4コマまんがパネル展」を行った。また、対象校の児童生徒や教員に男女共同参画に対する考えや今後の希望についてのアンケートを行った。

▷睦小学校・高津小学校・高津中学校・阿蘇米本学園で実施  
(実施済合計14校/29校)

#### ○事業番号29「教職員研修の実施」

【指導課】 千葉県で実施された、多様な性に関する研修内容等を共有することで、各小中義務教育学校の学校人権教育主任の人権に対する意識啓発を図ることができた。

#### ○事業番号30「個性を伸ばす保育の実践」

【子ども保育課】 園長会議等においてジェンダー平等に関する資料や配信映像、研修報告などを共有し、子どもの性別にとらわれて無意識に男女の区別をすることがないように、個人の意思を尊重する保育の実践について話し合い、再度共通理解を図った。また、各所属における職員会議において、日々の保育の振り返りを行い、意識の向上を図った。

## ◆目標4 みんなで推進する「連携した推進体制」

### ●課題(1) 連携体制の構築

※資料1・事業番号33～36参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	4	0	0	0	4
割合	100%	0%	0%	0%	100%

#### 主な事業の実績

##### ○事業番号33「庁内推進体制の充実」

【企画経営課】 男女共同参画推進会議委員等に対し、「第2次やちよ男女共同参画プラン」における令和6年度進捗状況報告（対令和5年度実績）について、書面で意見聴取を行った。また、「第3次やちよ男女共同参画プラン」の策定に向けての意見聴取を2回実施した。

##### ○事業番号36「関係機関との連携」

【企画経営課】 包括連携を締結している企業の協力により、主催講座の周知を図ることができた。

### ●課題(2) 進行管理の充実

※資料1・事業番号37参照

評価	計画どおり実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	1	0	0	0	1
割合	100%	0%	0%	0%	100%

#### 主な事業の実績

##### ○事業番号37「進捗状況の調査の実施と評価」

【企画経営課】 令和6年度の取組事業の進捗状況を調査し、進行管理を行った。また、庁内会議やプラン懇話会の意見を参考に取組を検討した。

## (2) 指標の進捗状況

各指標の数値は「□各指標の進捗状況一覧」のとおり

評価	達成	未達成	未実施	合計
指標数	0	5	0	5
割合	0%	100%	0%	100%

### □各指標の進捗状況一覧

	項目	現況値 (令和7年3月末)	目標値	目標値の 設定計画
1	市の審議会等の女性委員割合	34.38%	40.0%	総合計画
2	次のような行為をDVと認識する人の割合 ・精神的暴力：交友関係や電話を細かく監視する ・経済的暴力：必要な生活費を渡さない ・性的暴力：避妊に協力しない	・精神的暴力 78.4% ・経済的暴力 78.1% ・性的暴力 84.6%	すべての項目において、100% (※)	第2次やちよ男女共同参画プラン
3	「夫は外で働き、妻は家庭を守る方がよい」の考えに反対する市民の割合	53.7%	70% (※)	第2次やちよ男女共同参画プラン
4	性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じている市民の割合	22% (※)	40% (※)	総合計画
5	第2次やちよ男女共同参画プランにおいて、達成できた事業の割合	86.5%	100%	第2次やちよ男女共同参画プラン

- ・ 1 (※) は、市民意識調査等の結果による
- ・ 2 いずれの数値目標も、所管は男女共同参画センター

### 3 審議会等における女性委員・公募委員の登用状況

#### (1) 女性委員・公募委員の登用状況

	審議会数 (休会除く)	全審議会に 占める割合	委員数	全委員に 占める割合
全審議会	78	100%	992人	100%
女性委員のいる 審議会	67	85.9%	341人 (女性委員数)	34.38%
公募委員のいる 審議会	30	38.5%	84人 (公募委員数)	8.47%

※令和7年3月末時点

#### (2) 女性委員登用状況調査結果より

本プランでは、市が設置する審議会等の女性委員登用率の目標を40%と定め、すべての審議会等に女性が委員として参画するよう推進しています（P9指標No.1参照）。

令和7年3月31日（令和6年度末）時点で、目標値を達成していない審議会等は42，達成している審議会等は33，廃止・休会等は14で、半数以上が目標値に届いていない状況です。

目標値を達成していない審議会等について調査を行ったところ、「推薦を依頼した団体に女性が少ない」「公募を行っているが、女性の応募が少ない」等が主な理由として挙げられました。このことから、関係機関に推薦依頼をする際の女性委員登用の促進に関しての働きかけや、県内外の各分野で活躍している女性に関する情報を収集した「千葉県女性人材リスト」の周知等を行いました。今後も、女性委員の割合が向上するよう取り組んでまいります。

## 4 計画期間進捗状況の総括（対令和3年～令和6年度実績）

### （1）計画期間進捗状況の総括調査の実施

令和6年度で計画期間が終了することから、年度ごとの各課への事業進捗調査と併せて4年間の評価や今後の課題についての調査を実施した。

### （2）主要課題全体における具体的な取組の進捗状況

令和3年～令和6年度の計画期間において、各事業の進捗状況を見ると、新型コロナウイルス感染拡大防止による事業の中止等の影響が大きかったものの、各所管課の工夫により取組が行われ、それぞれ継続・定着してきている。しかし、担当課としての目標の達成はされているが、男女共同参画の推進という視点からは若干外れている取組も見受けられた。令和3年度に「第2次やちよ男女共同参画プラン」を策定してから4年が経過するなかで、社会情勢や男女共同参画を取り巻く状況は変化してきており、令和6年度は、これらの課題解決に向け取り組むべき項目を明確にし、実効性を高める計画となるよう検討を重ねながら、「第3次やちよ男女共同参画プラン」の策定を行った。

なお、各課による4年間の評価は「資料4 第2次やちよ男女共同参画プランに基づく取組事業総括一覧（令和3年度～令和6年度実績）」のとおりである。

### ○各目標の年度評価及び総括評価の集計等

#### ◆目標1 共に作りだす「誰もが活躍できる環境」

評価 年度	1. 計画どおり実施		2. 計画の一部を実施		3. 未実施		4. その他 (計画変更など)		計	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
R 3	4	25.0%	8	50.0%	3	18.7%	1	6.3%	16	100%
R 4	10	62.6%	3	18.7%	3	18.7%	0	0.0%	16	100%
R 5	11	68.7%	2	12.5%	2	12.5%	1	6.3%	16	100%
R 6	10	62.5%	0	0.0%	4	25.0%	2	12.5%	16	100%

◆目標2 互いに認めあう「個性が尊重されるまち」

評価 年度	1. 計画どおり実施		2. 計画の一部を 実施		3. 未実施		4. その他 (計画変更など)		計	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
R 3	9	81.8%	1	9.1%	1	9.1%	0	0.0%	11	100%
R 4	11	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	100%
R 5	8	72.7%	2	18.1%	1	9.2%	0	0.0%	11	100%
R 6	9	81.8%	1	9.1%	1	9.1%	0	0.0%	11	100%

◆目標3 自分らしく生きる「男女共同参画の推進」

評価 年度	1. 計画どおり実施		2. 計画の一部を 実施		3. 未実施		4. その他 (計画変更など)		計	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
R 3	13	65.0%	5	25.0%	1	5.0%	1	5.0%	20	100%
R 4	15	75.0%	2	10.0%	3	15.0%	0	0.0%	20	100%
R 5	16	80.0%	2	10.0%	2	10.0%	0	0.0%	20	100%
R 6	18	90.0%	1	5.0%	1	5.0%	0	0.0%	20	100%

◆目標4 みんなで推進する「連携した推進体制」

評価 年度	1. 計画どおり実施		2. 計画の一部を 実施		3. 未実施		4. その他 (計画変更など)		計	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
R 3	4	80.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	5	100%
R 4	5	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	100%
R 5	5	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	100%
R 6	5	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	100%

### ◆目標 1～4 の年度別評価の集計

評価 年度	1. 計画どおり実施		2. 計画の一部を 実施		3. 未実施		4. その他 (計画変更など)		計	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
R 3	30	57.6%	14	26.9%	6	11.5%	2	4.0%	52	100%
R 4	41	78.8%	5	9.7%	6	11.5%	0	0.0%	52	100%
R 5	40	76.9%	6	11.5%	5	9.6%	1	2.0%	52	100%
R 6	42	80.7%	2	3.9%	6	11.5%	2	3.9%	52	100%

### ◆計画期間（令和 3 年～令和 6 年度）終了後の総括評価における集計

評価 年度	1. 計画どおり実施		2. 概ね実施		3. 取組に 遅れがあった		4. 取り組み なかった		計	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
R 3～ R 6	39	75.0%	6	11.5%	5	9.6%	2	3.9%	52	100%

## (3) 計画期間の 4 年間に於いて積極的に推進された具体的な取組等

### ◆目標 1 共に作りだす「誰もが活躍できる環境」

#### 計画期間に推進された主な取組

#### ○ 事業番号 1 「審議会等委員への女性委員登用促進」

【企画経営課】 令和 5 年度から、例年実施していた「各種審議会等における女性委員登用率未達成に関する状況調査」の調査票に、改善方法を加えることで、各審議会の所管課に対して、女性委員割合向上を促すことができた。また、審議会委員登用の際には、所管課に対して、千葉県女性人材リストを積極的に利用するよう、働きかけることができた。

▷女性委員割合 34.38%（令和 7 年 3 月 31 日現在）

#### ○ 事業番号 6 「女性のための相談の実施」

【企画経営課】 電話での傾聴により実施していた「女性、こころの悩み電話相談」を、面談も可能な「女性サポート相談」に切り替え、相談者が自ら問題を解決できるよう支援する体制を整えた。今後も支援体制を充実させるため、実施日の拡充等を検討していく。

## ○ 事業番号 9 「男性の子育て参画促進」

【母子保健課】 令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教室を中止する状況となり、ホームページ等による情報提供を行っていたが、令和4年度から教室を再開し、毎年ニーズや実績から事業の見直しを行いながら実施している。令和6年度からは夫婦同士のグループワークを導入することにより、他の夫婦との交流もできるような体制とした。また、年8回程度だった土曜日開催を、より夫婦が参加しやすいように、令和6年度から全日程を土曜日開催とした。

## ◆目標 2 互いに認めあう「個性が尊重されるまち」

### 計画期間に推進された主な取組

#### ○事業番号 1 1 「職員の意識啓発」

【職員課】 階層別研修のうち、新規採用職員研修および主事研修において男女共同参画や性の多様性に関する研修を実施し、職員の意識啓発を図った。

▷新規採用職員研修延べ165人、主事研修延べ85人が受講

#### ○事業番号 1 2 「多様な性への理解促進」

【企画経営課】 性的マイノリティ当事者や関係団体とのつながりを構築・連携することより、職員向けガイドラインの作成や多様な性への理解促進を図るための活発な広報及び啓発活動を行うことができた。パートナーシップ制度については、未成年の家族も含めた「パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」とし、令和7年4月1日導入に向け調査・研究・準備を行った。

#### ○事業番号 1 8 「関係機関との連携」

【子ども相談センター】 要保護児童対策地域協議会進行管理連絡部会にて関係機関と連携し支援方法を検討し、DVに係る子どもの心理的虐待への対応を行うことにより、DV被害者への子育て・育児支援を行うことができた。

## ◆目標 3 自分らしく生きる「男女共同参画の推進」

### 計画期間に推進された主な取組

#### ○事業番号 2 1 「市発行物における、男女共同参画の視点からの表現に関する情報の発信」

【企画経営課】 男女共同参画の視点からの表現に関する情報を庁内に発信したことで、固定的役割分担意識の解消につなげることができた。また、令和5年3月に策定した「性の多様性を認め合い行動するためのガイドライン」を活用し、性別記載のあり方や性的マイノリティの方々が不快に感じる表現等について周知を行った。

#### ○事業番号 2 4 「女性消防団員との連携」

【消防総務課】 本部分団は救命講習や火災予防啓発活動などの活動が多く、連絡調整は常日頃から頻繁に行っている。今後も、連絡調整を継続するとともに、図上訓練や各種研修会等への参加を積極的に促していこうと考えている。

#### ○事業番号 2 8 「児童生徒のジェンダー平等の意識づくり」

【企画経営課】 指導課と連携し、小中義務教育学校合わせて14校で、男女共同参画に関する市民

意識調査の結果等を解説した「ナイスさんかく！ 4コマまんがパネル展」を実施。ジェンダー平等について児童生徒が認識を持つきっかけを作ることができた。また、対象校の児童生徒や教員に男女共同参画に対する考えや今後の希望についてのアンケートを行った。

### **取り組めなかった事業の理由と課題等**

#### **○事業番号26「男女共同参画の視点から取り組む防災情報の提供」**

【危機管理課】 広報やちよの限られた紙面に、毎年類似した内容を掲載する中で、準備が整わず取り組むことができなかった。取組指標ではないが、令和6年度に修正した市ホームページ「在宅避難」への備え～より良い避難生活を送るために～やハザードマップの記事欄で女性や乳幼児の備えについて一部掲載した。

## **◆目標4 みんなで推進する「連携した推進体制」**

### **計画期間に推進された主な取組**

#### **○事業番号33「庁内推進体制の充実」**

【企画経営課】 八千代市男女共同参画推進会議による計画取組事業の評価や、次期プラン策定に向けての意見等により、推進体制の強化を図ることができた。

#### **○事業番号35「市民参加の推進」**

【企画経営課】 やちよ男女共同参画プラン懇話会での意見収集や、らいてうの会・クッキング男塾等の男女共同参画センター支援団体との連携によって市民参加の推進を図ることができた。

## **(4) 指標の計画期間の進捗状況**

関係機関と連携し、積極的な周知啓発等を図ることはできたが、第2次やちよ男女共同参画プランにおいて設定した5項目の指標を計画期間中に達成することはできなかった。

## **(5) 男女共同参画の推進に向けた課題等**

国の第5次男女共同参画基本計画等に位置づけられた課題や取り組むべき事項を踏まえ、本市の取組を精査し、「市民一人ひとりが人権の大切さを理解し、多様な生き方・暮らし方を尊重するための「多様な性の尊重」の理解促進、男女共同参画視点の「防災・復興」の重要性の周知に加え、新たに、女性が自立し自分らしく生きていくために心身の健康の両立を図る「ライフステージに応じた健康支援」を優先して取り組むべき課題とし、「第3次やちよ男女共同参画プラン」に位置付けた。なお、これらの課題解決に向けては、これまで以上に積極的かつ関係機関との連携した取組を図る必要がある。